

## Global Session 10 月のお知らせ

期日:2022年10月30日(日)10:30~12:00

場所:ガレリア3階 会議室

ゲスト:オジュグ・タデウシュ・アダムさん(ポーランド出身・大学講師・大津市在住)

タイトル:「スラフ諸民族の世界・現在を理解するために」

コーディネーター:募集中

定員:10名ほど 参加費600円(高校生以下は無料)



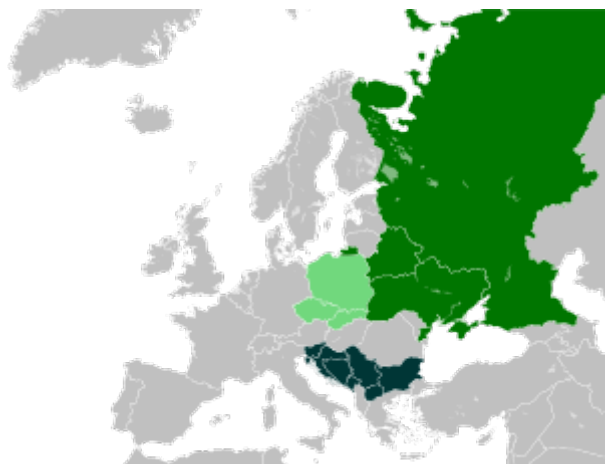
### セッションの内容について(オジュグさんより)

「歴史は常にある特定の観点(場所、時代、目的など)から語られるものですが、客観的な事実を示していると固く信じている人が少なくないようです。スラフの世界についてもニュースを通じて知る限り、理解しにくいものが多く、もっと勉強しようという気持ちもあまり起こらないでしょう。しかし、スラフ諸民族の歴史は長く、今まで様々な困難を乗り越えて、一つの文化圏を形成し、世界の多様性に大きな貢献をしています。

スラフ民族はいつ、どこで世界史に登場し、スラフ諸民族間の対立や協力、スラフ以外の文化との関係などについて簡単に説明し、スラフ文化の特徴などを踏まえ、スラフの世界に親しみながら、これからの世界のあるべき姿を一緒に考えてみましょう。」

＜スラヴ人(スラヴじん)は、主に中歐・東欧に居住し、インド・ヨーロッパ語族スラヴ語派に属する言語を話す諸民族集団である。欧米での「スラヴ」という言葉は一つの民族を指すのではなく、本

来は言語学的な分類に過ぎない。東スラヴ人(ウクライナ人、ベラルーシ人、ロシア人)・西スラヴ人(スロバキア人、チェコ人、ポーランド人)・南スラヴ人(クロアチア人、セルビア人、ブルガリア人など)に分けられる。言語の共通性は見られ、特に西スラヴと東スラヴは時により北スラヴと分類されることがある。>



スラヴ人が多数派を形成する国々 ■ 東スラヴ人 ■ 西スラヴ人 ■ 南スラヴ人

\* 知らないことを知ることが、Global Session ではよくあります。  
Session に参加し、旅をして見て下さいね。

### これからの Global Session のお知らせ

**11月20日(日) 10:30~12:00 場所:ガレリア3階 会議室**

ゲスト:サム・ジードさん(カナダ出身・亀岡市国際交流員)

**12月18日(日) 場所:ガレリア1階 創作室 10:00~12:00**

ひまわり教室クリスマス会&グローバルセッション(ブラジルのクリスマスの話)

ゲスト:テオ・ティアスさん(ブラジル出身・日本語学校学生)

ひまわりクリスマス会用の工作教室も(横井照美さん:指導)

**1月:岡本颯君(立命館大学生)**

**2月:濱田雅子さん(元武庫川女子大教授・アメリカ服飾社会史研究会会長)**

Global Session は8月7日につづき、**24回目**

**3月:大野友アンドレイアさん(ブラジル出身・箕面国際センター職員)**

**4月:王森平さん(中国出身・外国人に仕事をアドバイスするキャリアカウンセラー・亀岡市在住)**

**5月:張穎さん(中国出身・日本語学校教師・亀岡市外国語支援員)**